

令和9年2月14日(日)は那須町議会議員選挙の投票日です

令和9年2月25日の任期満了に伴う町議会議員選挙の投票日等が決まりましたのでお知らせいたします。

■投票日 令和9年2月14日(日)

■告示日 令和9年2月9日(火)

■問合せ 選挙管理委員会 ☎72-6927

「那須町中山間地域活性化推進協議会」が設立

6月29日、町内で中山間地域等直接支払交付金事業に取り組む、23集落が1つに統合し「那須町中山間地域活性化推進協議会」が設立されました。

この協議会は、農地の適切な維持管理に加え、一体的なスマート農業の導入などを行っていきます。

■問合せ 農林振興課農政係 ☎72-6911



那須農業振興地域整備計画の総合見直しを行います

令和8年度および令和9年度にかけて、農業振興地域整備計画の見直しを行うため、農業振興地域内農用地区域からの除外申出等の受け付けを停止します。

■受付期限 9月30日(水)まで

■受付停止期間 令和8年度の基礎調査期間および令和9年度の計画策定完了まで

■受付再開 令和10年5月再開予定

※計画策定の進捗状況により、受け付け再開時期が変更となる場合があります。

■問合せ 農林振興課農政係 ☎72-6911

鳥獣対策のすすめ

No.21

被害を未然に防ぐ環境整備

近年、那須町ではシカやイノシシ、クマなどの野生動物による被害が報告されています。

農作物の被害だけでなく、民家周辺への出没も増えており、被害を抑えるためには地域全体での対策が重要です。

今回は、環境整備の重要性について解説します。

▼なぜ環境整備が必要なのか

野生動物は「エサがある」「隠れられる」「安心できる」と感じる場所に繰り返し出没します。一度でも人里で食べ物を得ると、その場所を覚え、何度も出没するようになります。

被害の背景には「人の生活環境が、動物にとって魅力的になっている」という側面があるので

▼地域全体で取り組むことが大切

鳥獣被害は、一軒だけ対策をしても十分とはいえません。周囲にエサや体を隠す場所があれば、そこを拠点にして被害が広がってしまいます。

特に若い個体は人を恐れにくく、行動範囲も広がるため、被害の拡大につながる可能性があります。



畑に出没したイノシシ

▼今日からできる環境整備

- ・エサになるものを放置しない
- ・見通しをよくする
- ・侵入しにくい環境をつくる
- ・イノシシなどは、見通しが良くなるだけで出没頻度を減らすことができます。

▼「出さない・寄せない・覚えさせない」

野生動物との適切な距離を保つためには「エサを出さない」「人里に寄せない」「人の食べ物を覚えさせない」ことが基本です。日々のちょっとした意識と行動が、将来の大きな被害防止につながります。

▼問合せ 農林振興課畜産係
☎72・6911